

昭和41年3月20日発行(毎月1回20日発行)
物性研究 第5巻第6号

vol.5 no.6

物性研究

1966 | 3

1. 本誌は、物性物理の研究を共同で促進するため、研究者がその研究意見を自由に発表し討論しあい、また、研究に関連した情報を速やかに交換しあうことを目的として、毎月1回編集・刊行されます。掲載内容は、研究論文、研究会・国際会議などの報告、講義ノート、研究に関連した諸問題についての意見、情報などです。
2. 本誌に掲載される論文については、原則として審査は行ないません。但し、編集者が本誌に掲載することを著しく不相当と認めたものについては、改訂を求め、または掲載を拒絶することがあります。
3. 本誌の掲載論文を他の学術雑誌に引用するときは、著者の承諾を得た上で private communication 扱いにして下さい。

投稿規定

1. 雑誌のページ数を節約するため、原稿は極力簡潔にお書き下さい。
2. 原稿は400字詰原稿用紙を使用して下さい。
3. 数式・記号の書き方は、Progress, Journal の投稿規定に準じ、ミスプリントが生じないように適当な処置をとって下さい。
上ツキ、下ツキは特に紛わしいもののみを指定して下さい。
英字の大、花文字、ギリシヤの指定を忘れないように。oとaと0(ゼロ), uとnとrr, cとeが一番間違いやすい。
4. 数式は3行にわたって大きく書いて下さい。
5. 図の縮尺はいたしませんから適当な大きさに画いて下さい。
6. 別刷が入用な場合は、投稿の際に所要部数を10部単位で申込んで下さい。別刷代は下記方式により現金で前納していただきます。
P : 400字詰原稿用紙による頁数
X : 別刷所要部数
別刷代 = $\frac{3}{4} X P$ 円
7. 原稿締切日は毎月20日で原則として次月発行誌に掲載されます。

1. 本誌は、物性物理の研究を共同で促進するため、研究者がその研究意見を自由に発表し討論しあい、また、研究に関連した情報を速やかに交換しあうことを目的として、毎月1回編集・刊行されます。掲載内容は、研究論文、研究会・国際会議などの報告、講義ノート、研究に関連した諸問題についての意見、情報などです。
2. 本誌に掲載される論文については、原則として審査は行ないません。但し、編集者が本誌に掲載することを著しく不相当と認めたものについては、改訂を求め、または掲載を拒絶することがあります。
3. 本誌の掲載論文を他の学術雑誌に引用するときは、著者の承諾を得た上で private communication 扱いにして下さい。

投稿規定

1. 雑誌のページ数を節約するため、原稿は極力簡潔にお書き下さい。
2. 原稿は400字詰原稿用紙を使用して下さい。
3. 数式・記号の書き方は、Progress, Journal の投稿規定に準じ、ミスプリントが生じないように適当な処置をとって下さい。
上ツキ、下ツキは特に紛わしいもののみを指定して下さい。
英字の大、花文字、ギリシヤの指定を忘れないように。oとaと0(ゼロ), uとnとrr, cとeが一番間違いやすい。
4. 数式は3行にわたって大きく書いて下さい。
5. 図の縮尺はいたしませんから適当な大きさに画いて下さい。
6. 別刷が入用な場合は、投稿の際に所要部数を10部単位で申込んで下さい。別刷代は下記方式により現金で前納していただきます。
P: 400字詰原稿用紙による頁数
X: 別刷所要部数
別刷代 = $\frac{3}{4} X P$ 円
7. 原稿締切日は毎月20日で原則として次月発行誌に掲載されます。

ニ ユ ー ス

- 三輪 浩 昭和41年1月1日付で
東大物性研より阪大理学部講師に転任
- 西田良男 昭和40年10月1日付で
通研より阪大基礎工学部講師に転任
- 英 貢 昭和40年6月16日付で
ハーバード大より阪大基礎工学部助手に着任
- 宮城 宏 昭和40年11月1日付で
阪大基礎工学部助手に就任
- 白鳥紀一 昭和41年4月1日付で
東大物性研より阪大理学部講師に転任の予定
- 利根川孝 昭和41年4月1日付で
阪大理学部助手に就任の予定
- 西窪妙子 昭和41年4月1日付で
阪大基礎工学部助手に就任の予定
- 高野文彦 昭和41年4月～9月、京都大学松原研究室に流動研究員として赴任
- 小川 泰 昭和41年4月より京都大学物理教室長谷川助教授の下に助手として赴任
- 大沢健郎 昭和40年9月より教育大戸田研究室助手となる。

プレプリント案内

Mean Spherical Model for Lattice Gases with Extended Hard Cores and Continuum Fluids. (J. L. Lebowitz & J. K. Percus)

Properties of Lattice and Continuum van der Waals' Fluids at the Critical Point (J. L. Lebowitz, S. Baer & G. Stell)

ニ ユ ー ス

- 三輪 浩 昭和41年1月1日付で
東大物性研より阪大理学部講師に転任
- 西田良男 昭和40年10月1日付で
通研より阪大基礎工学部講師に転任
- 英 貢 昭和40年6月16日付で
ハーバード大より阪大基礎工学部助手に着任
- 宮城 宏 昭和40年11月1日付で
阪大基礎工学部助手に就任
- 白鳥紀一 昭和41年4月1日付で
東大物性研より阪大理学部講師に転任の予定
- 利根川孝 昭和41年4月1日付で
阪大理学部助手に就任の予定
- 西窪妙子 昭和41年4月1日付で
阪大基礎工学部助手に就任の予定
- 高野文彦 昭和41年4月～9月、京都大学松原研究室に流動研究員として赴任
- 小川 泰 昭和41年4月より京都大学物理教室長谷川助教授の下に助手として赴任
- 大沢健郎 昭和40年9月より教育大戸田研究室助手となる。

プレプリント案内

Mean Spherical Model for Lattice Gases with Extended Hard Cores and Continuum Fluids. (J. L. Lebowitz & J. K. Percus)

Properties of Lattice and Continuum van der Waals' Fluids at the Critical Point (J. L. Lebowitz, S. Baer & G. Stell)

掲 示 板

Physics Letters の送先について

先に Physics Letters について送先の中に Dr. Peter Haar の記載がありました。現在米国滞在中なので、転送等により受領の遅れることが考えられますから、久保亮五宛に御送付下さい。

編 集 後 記

入試に追われる時期もすぎ、やれやれと思つた所で、目の前に春の学会がぶらさがつています。一週間のいわゆる勤務時間のみに限定してみると、事務屋なのか研究者なのかわからないような時間配分をしいられることがしばしばです。研究所は別として、各大学では、この情勢にいかに対処しているのでしょうか。かくいう物性研究の編集も雑務とはいえないまでも、研究に直結するものとはかぎりませんが、誰かが引受けねば成り立たないものです。労働人口が余つていて人手不足とは誠にいかに存じます。

物 性 研 究

第 5 卷 第 6 号

1966年3月20日発行(300円)

発 行 人 碓 井 恆 丸

印 刷 者 倉 本 作 雄

京都市左京区岡崎徳成町11

発 行 所 物 性 研 究 刊 行 会

電話(77)8111内線983

振替 京 都 5312

京都市左京区北白川 追分町

京都大学 湯川記念館内

掲 示 板

Physics Letters の送先について

先に Physics Letters について送先の中に Dr. Peter Haar の記載がありました。現在米国滞在中なので、転送等により受領の遅れることが考えられますから、久保亮五宛に御送付下さい。

編 集 後 記

入試に追われる時期もすぎ、やれやれと思つた所で、目の前に春の学会がぶらさがつています。一週間のいわゆる勤務時間のみに限定してみると、事務屋なのか研究者なのかわからないような時間配分をしいられることがしばしばです。研究所は別として、各大学では、この情勢にいかに対処しているのでしょうか。かくいう物性研究の編集も雑務とはいえないまでも、研究に直結するものとはかぎりませんが、誰かが引受けねば成り立たないものです。労働人口が余つていて人手不足とは誠にいかに存じます。

物 性 研 究

第 5 卷 第 6 号

1966年3月20日発行(300円)

発 行 人 碓 井 恆 丸

印 刷 者 倉 本 作 雄

京都市左京区岡崎徳成町11

発 行 所 物 性 研 究 刊 行 会

電話(77)8111内線983

振替京都5312

京都市左京区北白川 追分町

京都大学 湯川記念館内

掲 示 板

Physics Letters の送先について

先に Physics Letters について送先の中に Dr. Peter Haar の記載がありました。現在米国滞在中なので、転送等により受領の遅れることが考えられますから、久保亮五宛に御送付下さい。

編 集 後 記

入試に追われる時期もすぎ、やれやれと思つた所で、目の前に春の学会がぶらさがつています。一週間のいわゆる勤務時間のみに限定してみると、事務屋なのか研究者なのかわからないような時間配分をしいられることがしばしばです。研究所は別として、各大学では、この情勢にいかに対処しているのでしょうか。かくいう物性研究の編集も雑務とはいえないまでも、研究に直結するものとはかぎりませんが、誰かが引受けねば成り立たないものです。労働人口が余つていて人手不足とは誠にいかに存じます。

物 性 研 究

第 5 卷 第 6 号

1966年3月20日発行(300円)

発 行 人 碓 井 恆 丸

印 刷 者 倉 本 作 雄

京都市左京区岡崎徳成町11

発 行 所 物 性 研 究 刊 行 会

電話(77)8111内線983

振替 京 都 5312

京都市左京区北白川 追分町

京都大学 湯川記念館内

目 次

長岡氏の批判に答えて 高野 文彦 375

密度行列の不可逆的時間変化の基礎方程式について 竹山 尚賢 378

講義ノート

統計力学(Ⅲ) 橋爪 夏樹 289

ニュース 401

プレプリント案内 401

掲示板 402

編集後記 402

目 次

長岡氏の批判に答えて 高野 文彦 375

密度行列の不可逆的時間変化の基礎方程式について 竹山 尚賢 378

講義ノート

統計力学(Ⅲ) 橋爪 夏樹 289

ニュース 401

プレプリント案内 401

掲 示 板 402

編 集 後 記 402